

「VORTISSIMO!」は、より多くの方に声を出して応援していただくことを目的として、徳島ヴォルティスのサポーター有志によって制作されている試合情報紙です。

タイトルの「VORTISSIMO!」には、「Vortis」と「Fortissimo」(イタリア語で「もっと強く」の意味。音楽用語では「もっと大きな音で」の意味でも使われます)を掛け合わせて、サポーターの「より大きな声援」によってヴォルティスを「もっと強く」したい、という願いが込められています。

以下のサイトではバックナンバーをご覧いただけるほか、皆様からのご意見や情報の投稿も募集しております。*

<http://vortissimo.seesaa.net/>

また、配布活動等の詳細情報については、SNS [mixi] でも発信しています。

http://mixi.jp/view_community.pl?id=1646592



この情報紙は、決してスタジアム内には捨てないでください。*
ゴミのないスタジアム環境作りへのご協力をお願いいたします。

90分集中して闘おう!

ポカリスエットスタジアムへお集まりの皆さん、こんばんは。ヴォルティスは前回ホームゲームの湘南戦で引き分け、連敗を4でストップしましたが、前節のアウェイ・福岡戦では相手を内容で上回りながら、攻めては決定力不足、守っては一瞬のすきを突かれての失点で、1-2の逆転負けを喫しました。

ここ1ヶ月ほど、同じようなパターンの負けが続いています。どの試合でも、自分たちのリズムで戦っている時間帯があり、先制点を挙げた試合も多くありました。しかし、フィニッシュや、それに結びつくラストパス、クロスのコオリティが低く、試合内容が得点に結びついていません。それに加えて、守備面ではどの試合でも90分間の中で必ず集中を切らす場面があり、それが勝負を分ける失点につながっています。

決して下を向くような試合はしていないと思います。ただ、プロの世界は結果がすべて。どんなに頑張っているとしてもそれが結果として現れなければ評価されません。新戦力の加入・浸透でチームのレベルは確実に向上しています。最後はサポーターの後押しで、90分間集中した闘いをさせ、勝利をつかみ取りましょう!

Today's Topics

五輪代表FW豊田に要注意!

今日の対戦相手・山形は現在12勝5分8敗の勝ち点41で4位。第2クールに入って5試合連続で3点以上を奪うなど攻撃陣が爆発し、6連勝で2位まで浮上したものの、ここ3試合はいずれも複数失点で敗れるなど調子を落としている。

そんな山形に、先日、明るいニュースが飛び込んできた。FW豊田がクラブ史上はじめて、北京オリンピックに出場するサッカーU-23日本代表に選出されたのだ。豊田は週明けから代表合宿に合流する予定のため、オリンピック前のJ2の試合は今日が最後。当然、気持ちのこもったプレーを見せるだろう。要注意だ。

ヴォルティスは、このカードを2勝3分8敗と大の苦手にしており、とくに最近6試合はすべて無得点に抑えられている。最後にゴールを奪ったのが2006年8月のアウェイ戦、開始0分のゴールだったから、それからなんと630分間もゴールから遠ざかっている。今日は新外国人選手が加入したうえ、相手の山形は3連敗中。久々のゴールで勝ち点3を奪う絶好のチャンスだ。

- 直近5試合:(徳島)1分4敗(山形)1勝1分3敗
- J2対戦成績:(通算)2勝3分8敗(ホーム)1勝1分4敗
- 古巣との対戦:(徳島)塩川、阿部(山形)なし
- 出場停止:(徳島)なし(山形)なし

◎ MFアンドレジーニョ&FWソウザ加入

今週の15日、新外国人選手2名の期限付き移籍加入が発表されました。2人ともサッカー王国ブラジルの出身で、一人はMFアンドレジーニョ(23歳)。身長171cmと決して背は高くありませんが、スピードあふれるドリブル突破が持ち味で、U-20ブラジル代表に選ばれた経験も持っています。背番号10に恥じない活躍を期待しましょう。そして、もう一人は韓国の慶南FCでプレーしていたFWソウザ(21歳)。身長189cmというチーム一の長身を生かして、得点に絡むプレーを見せてくれるはず。背番号は7をつけるとのこと。楽しみですね!

一方、外国人選手枠の問題もあって、MFアンドレが登録を外れることになりました。2年前の7月にセレッソ大阪から期限付き移籍してきてほぼ2年。2006年10月のヴェルディ戦でFKを直接叩き込んだゴールなど、印象に残るプレーも多く、サポーターの間でも人気の高い選手だっただけに残念です。Andre, Obrigado!(オブリガード! =ポルトガル語で「ありがとう」の意味。)

◎ 8/9甲府戦の前に対話集会を開催

次回のホームゲームは来月9日の甲府戦ですが、その試合前に13時半から鳴門・大塚スポーツパークのアミノバリューホール2F視聴覚室で、クラブとファン・サポーターとの対話集会が開催されます。事前申し込み制で、定員は200名とのこと。よりよいヴォルティスを実現するために、皆さんの思いを直接クラブのスタッフにぶつけましょう!

◎ セカンド、天皇杯県予選決勝進出!!

先週末の13日、徳島ヴォルティス・セカンドは鳴門・大塚スポーツパーク球技場で天皇杯の徳島県予選準決勝を戦い、徳島大の粘り強い守備に苦しんだものの、2-0で勝って3年連続の決勝進出を決めました。決勝戦は8月24日(日)の13時から鳴門・大塚スポーツパーク球技場で徳島コンプリールSCと対戦します。

また、四国リーグは明日20日に愛媛県・東温市総合公園多目的グラウンドでベンターナACと対戦した後、来週26日(土)の19時から徳島スポーツビレッジで徳島コンプリールSCと対戦します(6月22日延期分)。こちらも熱い声援をお願いします!

◎ JリーグU-13、U-14そろって快勝!

先週末の13日、広島県のみろくの里でJリーグU-13とU-14が行われ、徳島ヴォルティスジュニアユースは、U-13ではサンフレッチェ常石ジュニアユースFCを4-1、SSS FCを12-1といずれも大差で撃破、U-14でもサンフレッチェ常石を7-3で破りました。次節は明後日、今治市営多々羅スポーツ公園でサンフレッチェびんごジュニアユースFCと対戦します。応援よろしくお祈りします!